

## 北山小学校 学有林活動



北山小学校には4つの学有林があります。今から3年前。新型コロナウイルス感染症対策の休校が開けた5月。家に閉じこもる生活が続いた子どもたちに、屋外で豊かな体験活動をさせようと、学有林に行くことを提案しました。子どもたちは大いに乗り気で、実施が決まりましたが、職員には山に関する知識があまりありません。そこで、北山小コミュニティ・スクールのコーディネーターを務める朝倉さんに相談すると、林業に詳しい両角さん、中村さんを紹介してくれました。

学有林について子どもたちは、大喜びで駆け回り、遊び始めました。コロナにより暗くなっていた心が解放されたようでした。



両角さんに伐採作業を見せてもらい、木が倒れるときには、その迫力に大きな歓声が上がっていました。辺り一面に木のとてもいい香りが漂いました。子どもたちも木を切る体験をさせてもらいました。細い木でもなかなか切れず、交代で切ってようやく倒すことができました。



桜やドングリの植樹も行いました。子どもたちは、どこに植えたら見栄えがいいかを相談しながら植えました。こうして、北山小が学有林を使い始めたことが話題となり、地域の方から学有林の看板を立てようという話が持ち上がりました。

そして翌年、地域の方が上の写真の看板を立ててくれました。子どもたちは、その周りに芝桜を植えました。

### ～子どもの感想～

北山小学校にいて、初めて学有林というものを知りました。地域の方が看板も立ててくださいました。学有林でたくさんの活動ができて、楽しかったです。川も流れていたの、今度はサワガニを見つけたいと思います。こんなすごい北山小学校の学有林を引き継いで、ずっと残していきたいと思います。

北山小学校には、学校の様々な活動を支えてくれる方たちが大勢います。そうした方たちへの感謝を忘れず、コミュニティ・スクールの活動を基盤として、子どもたちの心と体の健やかな成長を目指したいと思います。